

みなみしまばらし 議会だより

No.66

令和4年
11月30日発行

CONTENTS

- 令和3年度一般会計・特別会計・企業会計決算 P2～P3
- 令和4年度一般会計・特別会計補正予算 P4
- 一般質問に17人が登壇 P5～P13
- 委員会活動 P14～P17
- その他 P18～P20

【谷水棚田 秋の美り】 撮影：林田拓郎

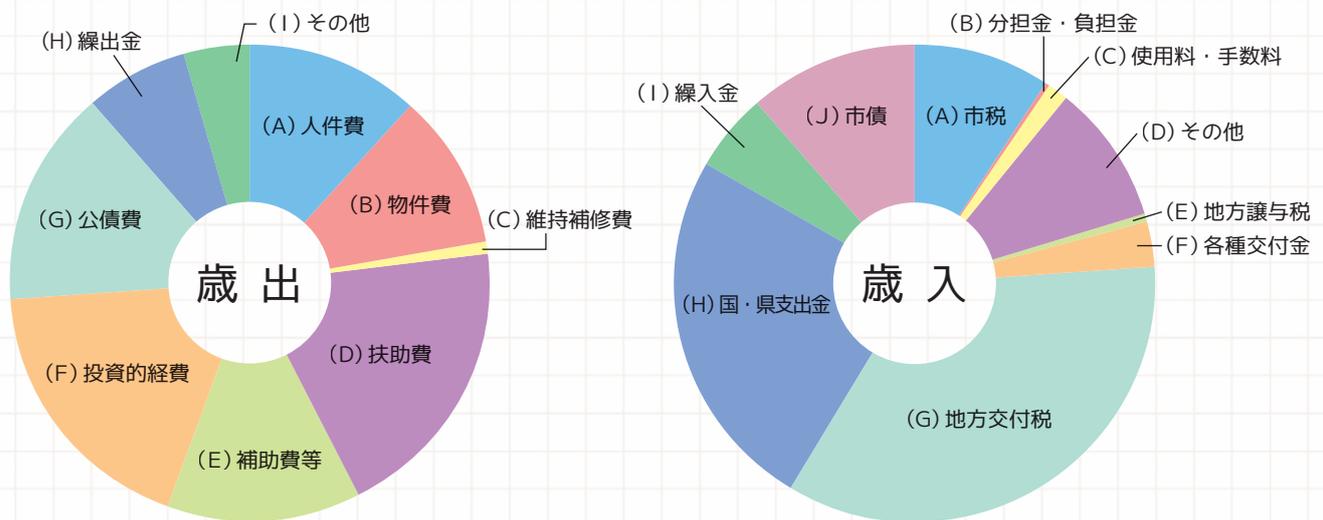
歳入総額：382億 850万2千円(前年度比 7.6%減)

歳出総額：360億1,630万5千円(前年度比 7.3%減)

歳入歳出差引額：21億9,219万7千円(前年度比12.8%減)

実質収支額：16億8,768万3千円(前年度比 9.9%減)

9月定例会（9月15日開会～10月14日閉会）において、9月30日、10月3日、4日の3日間、決算審査特別委員会を開催し令和3年度一般会計決算について審議を行いました。



南島原市の一般会計決算を、年収382万円の家庭の家計簿に例えると…こんな感じです。

〈歳出(支出)〉

一般会計決算(単位 千円)		家計簿に例えた場合(単位 円)	
(A) 人件費	4,208,116	→ 食費・被服費	421,000
(B) 物件費	3,819,265	→ 光熱費	382,000
(C) 維持補修費	265,347	→ 車等の修理費	26,000
(D) 扶助費	7,037,248	→ 医療費	704,000
(E) 補助費等	4,774,151	→ 学費、各種会費	477,000
(F) 投資的経費	6,596,529	→ 家の修繕費等	660,000
(G) 公債費	5,307,622	→ ローンの返済	531,000
(H) 繰出金	2,516,434	→ 子どもへの仕送り	251,000
(I) その他	1,491,593	→ その他	149,000
合計	36,016,305	合計	3,601,000

〈歳入(収入)〉

一般会計決算(単位 千円)		家計簿に例えた場合(単位 円)	
(A) 市税	3,606,956	→ 基本給	361,000
(B) 分担金・負担金	67,608		
(C) 使用料・手数料	486,077	→ 各種手当	409,000
(D) その他	3,535,079		
(E) 地方譲与税	257,104		
(F) 各種交付金	1,167,421	→ 親から等の収入	2,422,000
(G) 地方交付税	13,298,434		
(H) 国・県支出金	9,502,234		
(I) 繰入金	2,003,112	→ 預金取り崩し	200,000
(J) 市債	4,284,477	→ 銀行からの借金	428,000
合計	38,208,502	合計	3,820,000

将来にわたる財政負担

(単位 千円)

区 分	令和3年度末
市債現在高	22,192,644
債務負担行為	19,006
人口一人当たり(円)※	510,775

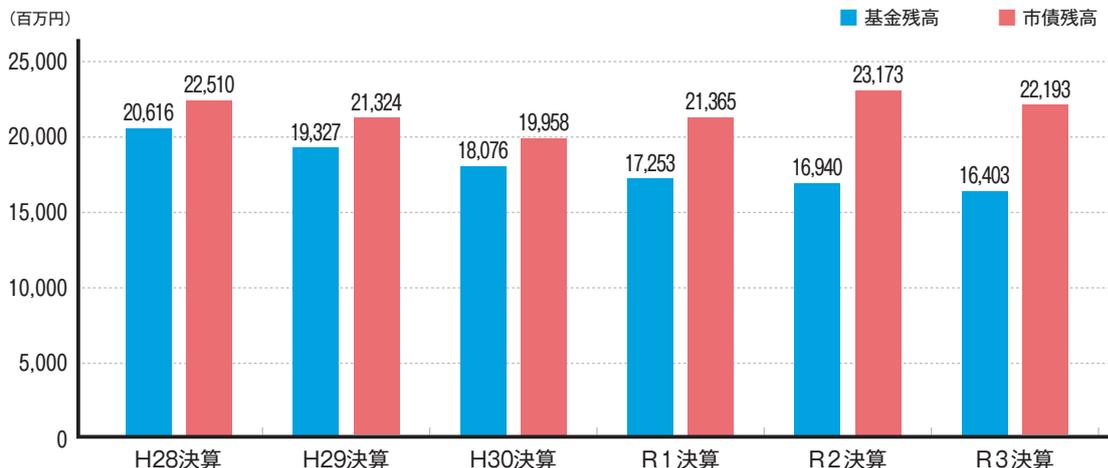
※人口一人当たりの市債現在高

積立金の状況

(単位 千円)

基金名	令和3年度末
財政調整基金	3,377,549
減債基金	3,427,110
特定目的基金	9,598,808
合 計	16,403,467

南島原市の市債残高と基金残高の推移 (H28~)



R3

令和3年度特別会計・企業会計歳入歳出決算

認定

国民健康保険事業

歳入総額 **84億4,890万2千円**

歳出総額 **82億 977万7千円**

実質収支額 **2億3,912万5千円**

区 分	令和3年度末	前年度比
総世帯数	18,563世帯	△208世帯
総人口	43,120人	△883人
国保世帯数	8,185世帯	△236世帯
加入世帯率	44.1%	△0.8%
国保人口合計	15,069人	△709人
国保加入率	34.9%	△1.0%

後期高齢者医療事業

歳入総額 **6億9,061万9千円**

歳出総額 **6億8,867万4千円**

実質収支額 **194万5千円**

区 分	令和3年度末	前年度比
総世帯数	18,563世帯	△208世帯
総人口	43,120人	△883人
被保険者人口	9,381人	2人
加入率	21.8%	0.5%

水道事業会計

総収益 **12億3,652万円**

総費用 **10億8,602万9千円**

純利益 **1億5,049万1千円**

給水人口	給水件数	年間総配水量
39,561人	17,402件	5,268,069m ³

下水道事業会計

総収益 **6億4,988万円**

総費用 **5億7,013万5千円**

純利益 **7,974万5千円**

水洗化人口	水洗化世帯数	年間処理水量
4,162人	1,989件	549,451m ³

R4

令和4年度 一般会計補正予算 (第4号)

補正額 **15億6,457万4千円** 増額マイナンバーカード普及促進に要する経費 **1,857万円**

- 令和4年10月から令和5年2月末までのマイナンバーカード新規取得者のうち先着5,000名へMINAコインポイント3,000円分を付与

農業・林業振興に要する経費 **700万円**

- 農業経営の移譲を受けた後継者が行う省力化や効率化などの機械装置の導入及び事業発展のための取組を支援
- 林道砥石川線の治山工事

水産業の振興に要する経費 **236万5千円**

- 育てる漁業推進のため「アサリ養殖」「ウニ畜養」の実証実験の支援
- 漁協が実施する、維持費の削減及び省エネなど経費の削減のための施設・設備の更新を支援

公共施設の電気使用料に要する経費 **3,675万3千円**

- 電気料金高騰に伴う公共施設の光熱水費不足見込み分

繰り上げ償還に要する経費 **14億9,524万円**

- 後年度の負担軽減のため、財政計画に基づき、金融機関から借り入れの高利率地方債を繰り上げ償還する

R4

令和4年度 一般会計補正予算 (第5号)

補正額 **3億4,697万7千円** 増額

電力・ガス・食料品等価格高騰対策に要する経費

- 電力・ガス・食料品等の高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対し、その生活を支援
- 対象者は、「住民税非課税世帯」、「家計急変世帯」



R4

令和4年度 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

補正額 **194万6千円** 増額

- 令和3年度の出納整理期間に保険料の納付があった分を令和4年度に繰り越して広域連合へ納付する分





一般質問

第3回定例会では、17人の議員が一般質問を行い、4日間にわたり活発な議論を展開しました。

議会を動画で見よう！

◆「QRコード」をスマートフォンなどで読み取ると、インターネットで録画配信している本会議全体の様子をご覧になれます。



◆一般質問記事の内側にある「QRコード」を読み取ると、その議員の一般質問の動画が視聴できます。

南島原市議会 中継



副市長 令和6年度までは指定管理というところで、その後については、民間移譲等も考えられると思うので、現行革大綱に基づいて、集中改革プ

議長 現在、指定管理で運営を行っているが、今後どのような方法で行う考えなのか。

原城振興公社の今後の運営について



田中次廣 議員

原城振興公社の今後の運営は

市長 令和6年度末までに方向性を示す。

議員

公共施設の光熱費等の見直しについて

公共施設の電気料

議員 今後、該当する児童生徒がいた場合は、誰1人も取り残さないように、支援を行っていただきたい。

議員 今後は、該当する児童生徒がいた場合は、誰1人も取り残さないように、支援を行っていただきたい。

議員 県では、昨年度と本年度にヤングケアラーについて調査を行ったが、本市に該当する、児童・生徒はいないのか。

議員 県では、昨年度と本年度にヤングケアラーについて調査を行ったが、本市に該当する、児童・生徒はいないのか。

ランをつくるようになっており、その中で具体的な検討をしていければと思っている。



議員 電気料金だけでなく、経費節減につながるものは、調査し見直しを行うべきと思うが。

副市長 具体的に洗い出して、どこに無駄があるかを検討していきたい。

議員 廃校となった旧学校施設の中で、社会体育施設に移した体育館と一体として電気契約を交わしている旧校舎の電気契約の見直しのための調査を行った。各施設にて、契約電力を低減するためには、開閉器盤等の改修工事が必要となるが、電気料金が削減できる施設については、電気契約の見直しを進めていく。

総務部長 使用していない施設等は、契約の見直し、解除、契約変更を行った。今後利用状況を見ながら、適切な管理に努める。

金の見直しについての取組状況は。



質問の様子を動画で見よう

合併当初より有家町に
庁舎を建てる計画が
あったが、どうなっ
ているのか

市長▶ 現段階では具
体的な計画はない。



中村 哲康 議員

市道の安全管理について

議員▶ 子供の飛び出しに
よる人身事故が発生して
いる箇所に道路標識等の
設置が必要だと思うが、
どのような対策を講じて
いるのか。

建設部長▶ 道路に設置さ
れている道路標識や案内板
については、道路管理者と
して国や県または市が設置
した標識となる。それに併
せて道路交通管理者である
長崎県公安委員会が設置
した標識となる。ところで
あるが、市の建設部におい
ても、道路パトロールや業
務中に気づいた際には、そ

それぞれの標識管理者に報告を
している。

市道の改良工事について

議員▶ 島田下藤原線と
尾崎松平線の進捗状況は。

建設部長

市道島田下藤
原線、尾崎松平線の要望
をいただいで、もう5年
から10年で、対応でき
ない路線になる。路線
の整備に伴う一番適した
財源を活用して整備を
行っているが、まだ至
っていないので申し訳ない
と思っている。その間で、
当面通行を容易にするよ
うな箇所の整備について
は、生活環境整備事業を
用いながら、地域と一緒
に部分的な改良を進めて
いるところであるが、市
道維持工事と生活環境整
備事業となると、その用
地については寄附となっ
ているので、地権者の御
理解が、一定のスタート
となる。

河川の浚渫について

議員▶ 緊急浚渫推進事業

を活用した河川の浚渫に
ついて、令和6年度まで

に計画している31河川全
て完了できるのか。

建設部長

市が計画して
いる31河川は、6年度末
をもって完了するように
努めていく。

防災減災対策について

議員▶ 緊急自然災害防止

対策事業などを活用し、
防災減災に積極的に取り
組むことが重要だと思っ
た、いかがお考えか。

総務部長

緊急自然災害
防止対策事業債を活用し
て計画的に防災事業を
行っているところである。



普通河川 榎田川 / 平時



普通河川 榎田川 / 増水時

質問の様子を
動画で見よう



「脱炭素」も「SDGs」も
本市の実情に則した
対策を

市長▶ 有効な具体策
を検討計画する。



隈部 和久 議員

ゼロカーボンシティ 宣言について

議員▶ 本市に設置されて
いる、メガソーラー発電
について、国の固定買い
取り期限の20年を経過し
た後の処分、撤去等に関
して、発電事業者との間
で何らかの取り決めがあ
るのか。

環境水道部長

国において、
本年4月、再エネ特措法
の改正を行い、不法投棄
防止の為、10kw以上の発
電事業者は、10年間、一
定額を積み立てなければ
ならなくなった。

議員▶ パネルには、有害

物質が含まれている。
さらに将来、撤去せず放
置したままになっても発
電し続けるという危険性
も懸念されている。注視
してもらいたい。
次に「ゼロカーボンシ
ティ宣言」に関し、国か
らの補助はあるのか。
環境水道部長▶ 脱炭素の基
本計画に基づいて、様々
な補助事業がある。
議員▶ 私は、SDGsや
脱炭素には懐疑的な所も
あると思っているが、本
市の議員として、活用で
きる補助事業は利用すべ
きと考える。特に、農林
水産業において、耕作放
棄地や山林の整備活用、
藻場の再生等の、本市の
課題解消の大きな一助と
なるような活用策を検討
すべきである。

市長

そのような案も含
めて、本市に合った有効
な活用の具体策を考えて
計画に盛り込んでいく。

議員▶ さらに、本市独自の

再生エネルギーの可能
性として、口之津早崎瀬
戸の潮力発電に関し、現

在、研究会が発足されて
いる。国内でも有数の潮
流の速さを誇る、この本
市の自然の財産を、是非
とも有効活用し、将来の
雇用にも寄与できるよう
積極的に研究会に参画し
ていくべきである。

市長

本市の地の利を活
かせる研究であり、前向
きに関わっていきたい。

議員▶ 再エネの中では最

も安定した発電方法であ
り、環境負荷も少なく、
海外でも研究開発が進ん
でいるこの技術が、本市
の未来の希望になり得る
よう、本気で取り組んで
もらいたい。



早崎瀬戸のうず潮

質問の様子を
動画で見よう



今後のアレルギー食への対応は

教育次長 ナッツ類の代替食の対応を検討している。



松本 添花 議員

学校教育について

議員 子供たちが学校に

いる時に地震や大雨が降った時の対応は。

教育次長 大雨になった

場合は、まず児童・生徒を学校に待機させるとともに、その旨を保護者に連絡する。学校の立地条件によって洪水被害等のおそれがある場合は、校舎の2階や3階に避難をさせて安全を確保する。安全が確認された後に、保護者に来校していただき、児童・生徒を引き渡す。地震の場合は、地震発生直後は落下物を避け

るために机の下に避難をさせる。地震の程度や状況によっては、運動場などの広い場所に2次避難を行う。地震による津波が想定される場合は、高台への避難を行う。いずれの場合も情報収集と的確な判断が求められるので、日頃から研修を通して、教職員の共通理解を図り、定期的な訓練もしながら、いざという時に備えている。

議員 ふるさと教育への取組は。

教育次長 1つは、地域の魅力

を記憶と心に刻むこと。2つ目は、地域の産業や人材と出会うこと。いずれも重要な取組であり、学習を通して自分のふるさとへの愛着と誇りを培うとともに、将来的に何らかの形でふるさとに貢献しようとする意識を養う教育活動を行っている。

福祉について

議員 こども医療費の現

物給付は難しいのか。

市長 はつきり「します」という段階ではまだない。

議員 8050問題は。

福祉保健部長 40代あるいは50代で、俗にいう引きこもりになっている当事者を、70代、80代の親がそういった方々を家庭で支えて、精神的、経済的にも限界を迎えるというような事情を総称して8050問題と捉えている。

議員 ひきこもりの方々

に対する8050問題に対しての

対策・支援は。

福祉保健部長 県や市など、多くの支援メニューを用意している。まずは気軽に行政へ相談をしていただきたい。

議員 生活保護を受ける

基準は。

福祉保健部長 収入が国が定める最低生活費に満たない場合に生活保護が適用される。



要望・提案について

市長 (知事の代弁)



林田 久富 議員

長崎県の施策に関する要望・提案について(知事・県議会議長の回答は)

議員 構想路線「島原天

草長島連絡道路(深江町から口ノ津港)」の早期事業化について。

市長(知事) 本路線が重

要であるとの認識を示された上で、島原半島南部の道路整備の方向性について、昨年度から地元関係市と意見交換を行っており、引き続き地元の意見を聞きながら、整備の方向性について検討を進めていく。(県議会議長) 道路整備の社会基盤の整備

は進めていかなければならない。

議員 自転車歩行者専用道路等の整備に係る財源確保について、早期完成とともに、産業活性化に資するため道路整備を遅滞なく進めるため、本市が必要とする過疎対策事業債の配分について特段の配慮を。

市長(知事) 自転車歩

行者専用道路等の整備が観光における誘客効果や産業活性化などの過疎対策としての重要な役割を發揮することを踏まえ、過疎対策事業債の配分を検討していきたい。(県議会議長) 私たちも頑張っていく。

議員 原城跡世界遺産セ

ンター整備事業に係る財政支援等について、過疎対策事業債(雇用創出特別枠)の配分について特段の配慮をお願いするとともに、地方創生拠点整備交付金、その他の財源確保に向けてもお力添えをいただきたい。

市長(知事) 過疎対策事



業債の雇用創出特別枠の活用については、県の担当課が行うヒアリングで事業の詳細を確認したい。また、地方創生拠点整備交付金等に関する情報提供や事業計画の作成について支援をしていきたい。(県議会議長) 応援をしていく。以上、重点3項目について知事・県議会議長から直接回答を頂いた。残り12項目(次表)については県担当課から回答。

4. 島原・天草・長島架橋構想及び九州西岸軸構想の推進について
5. 島原手延そうめんの産地振興について
6. 土石流被災家屋保存公園の再整備について
7. スマート農業の推進について
8. 海藻養殖(ワカメ)の種苗改良・生産支援について
9. 畑地帯総合整備事業(担い手育成型)の予算確保について
10. 一般国道251号の安全・安心対策について
11. 南島原市につながる幹線道路網の整備促進について
12. 一般国道389号の整備促進について
13. 主要地方道及び一般県道の整備促進について
14. 二級河川の整備について
15. 学校施設環境改善交付金について

専用道路から歩行者専用道路の供用が早くできる

建設部長 工事が完了し、通行できる区間から順次供用開始予定。



田中克彦 議員

一般競争入札について

議員 旧口之津庁舎の解体工事において、解体工事の実績が6千万円以上という制限がかけられた理由は、

市長 南島原市制限付一般競争入札発注基準を内規で定めている。その中で、

地域要件、格付等級及び年間平均完成工事高などの参加条件を決めている。

議員 雲仙市の同等案件における条件は、

総務部長 雲仙市は地域要件のみが参加条件。

議員 市内の業者を幅広く育てる意味では、条件緩和をすべきでは。

副市長 一定程度の条件は必要と考えているが、建設業協会あたりと相談し、条件緩和について検討していかなければと思っています。

自転車歩行者専用道路について

議員 交差点から交差点間の整備が完了した箇所から、少しでも早く供用開始できないか。

建設部長 工事が完了し、通行できる道路となった区間から順次供用開始を進める予定である。加えて、供用開始については、

早めの予告や広報を工夫していきたい。

議員 完成後の利用促進、観光客誘致の具体策はあるのか。

地域振興部長 サイクルコースを設定し、観光施設にサイクルラックやベンチの整備を進めていこうと考えている。また、サイクルイベント等を開催して誘客を図りたい。

スマートウェルネスシティ構想について

議員 近年、スマートウェルネスシティ構想に基づくまちづくりを進めている自治体が全国で増えてきているが、スマートウェルネスシティについて市長の理解度は。また、健康都市づくりの専門家が、故郷のために力を貸したいと言われているが、話を聞いてもらえないか。

市長 人々が、健康で生きがいをもって安全安心で豊かな生活を営むことを、まちづくりの中核に位置づけた都市モデルであると認識している。本市のために提案していただくことはありがたい。具体的な提案内容を聞かせていただければ、よう前向きに検討したい。



口ノ津港からの眺め

質問の様子を動画で見よう



そうめん産業の振興対策を強力に進めてほしい

市長 産地競争力を高めて活用化を図っていききたい。



永池充宏 議員

そうめん産業の振興について

議員 そうめん産業の持続的発展のため強力な支援策が必要と思うが。

市長 そうめん振興班を新設し、ブランド力や所得の向上に力を注いでいる。

議員 具体的な施策は、

地域振興部長 PR動画を作成し、テレビCMを行い、知名度や売り上げの向上を図っている。また、認証制度を推進しブランド力の向上に取り組んでいる。

議員 南島原そうめん小麦開発事業の成果は、

地域振興部長 そうめん小麦研究会で試作を行っている。地場産小麦を使用し付加価値を高めていきたい。

小規模土地改良事業について

議員 本市の実情に合った、小規模の区画整理事業はないのか。

農林水産部長 農地中間管理機構関連の整備事業があり、本市も取り組んでいる。

議員 その進捗状況は、

農林水産部長 細かな要件が多く、取組が進んでいない。

農業後継者育成事業について

議員 本市の農業を担う後継者の確保は重要だと思いが、その対策は、

農林水産部長 親元就農者支援事業、経営継承発展等支援事業、未来農業フ

ロンティア事業等を実施して、その確保に努めている。

議員 Iターン等による新規就農状況は、

農林水産部長 令和2年度から毎年1組の実績がある。

観光の振興について

議員 原城跡の整備の状況はどうなっているのか。

教育次長 災害の復旧と駐車場・トイレを原城跡入口に整備している。

議員 今後の計画は、

教育次長 二の丸付近に、案内所、トイレ、バスが転回できる広場、身障者用駐車場等を整備したい。



島原手延そうめん認証マーク

質問の様子を動画で見よう



(所信表明について)
具体的な将来像を示し、
本当の南島原市の経営
者になってほしい

市長 次年度以降、具
体策を示す。



松永忠次 議員

南島原市デマンド型 乗合タクシー実証運 行について

議員 なぜ今回、西部4

町、加津佐、口之津、南
有馬、北有馬なのか伺う。

市長 高齢化率が高い西
部地区において先行実証
することとした。

議員 現段階でどのくら
いの利用者があるか。

地域振興部長 4町2つの
エリアで利用者の登録が
約500人。目標はエリ
ア内65歳以上の人口の1
割の800人。

議員 1日当たり20人ぐ
らい利用か。PRが足りな

いのでは。早急に市民の皆
さんの足となるような乗合
タクシーになってほしい。

市長 早い時期に東部地
域も取り組んでいく考え
はある。

議員 東部西部関係なし
に南島原市民なんだか
ら、重々考えて早急に実
施していただきたい。

防災について

議員 本年度危険箇所の
点検を行ったのか。

市長 警察、消防署と、
3か所巡視を行った。

議員 学校を交えた中で
安全対策は。

教育長 通学や地域の危
険箇所について、学校P
TAで協力して事故防止
の対応を講じている。

議員 市民の安全対策の
防犯カメラの設置は。

市長 今後十分検討して
いかなければと思う。

議員 堂崎小学校体育館
の避難道路の拡幅は。

建設部長 緊急防災・減
災事業について、南島原
市の避難施設となってい
る体育館について採択要

件に見合うか、長崎県と
確認協議している。

議員 市道平野横線、白
崎東線、改修事業の進捗
状況は。

建設部長 年内に関係者
に向けた説明会を予定。

所信表明について

市長 事業化に向けた検
討を進めている。次年度
以降、具体策を示す。

議員 市長が挙げる住み
よいまち、住み続けたい
まちとは、一貫してグラ
ンドデザインが見えない。

具体的な将来像を自ら示
してほしい。本当の南島
原市の経営者になってほ
しい。どうしたら南島原
市が明るい未来になるの
か、市民一丸となって考え
、行動していけるように。

その他の一般質問あり



堂崎小学校体育館の避難道路



質問の様子を
動画で見よう

障がい者専用駐車 スペースについて

福祉保健部長 県と連
携をしながら力を入
れていく。



井上修一 議員

議員 障がい者専用駐車
スペースに、一部の健常
者の心無い駐車が後を絶
たない。その対策として、
より明確に啓発を目的と
したパーキングパーミッ
ト制度があるが、本市の
取組はどのようなになっ
ているのか。

市長 その制度の利用証
をこれまで約900人に
交付している。

議員 利用できる駐車場
に表示すべきである、
パーキングパーミット制
度の緑のステッカーはど
うなっているのか。

総務部長 確認して、そ

ういう表示を取り付けて
いけるよう進めていきたく
いと考えている。

道路管理について

議員 道路標識、市の案
内板など、木々で見えな
い所や路肩の白線が消え
ている所があるが、市の
管理はどのようになって
いるのか。

建設部長 市におきまし
て、業務中に気づいた際
にはそれぞれの管理者へ
報告をしている。また、
市道についてはその補修
や伐採も、道路パトロー
ルがいるので実施してい
るところである。

議員 2〜3年もそのま
ま改善されない所もあ
り、特に三県架橋の看板
については、熊本地震に
よって重要性が再認識さ
れたとのことなので、早
めの対応をお願いしたい。

市長 三県架橋の話だ
が、熊本地震の経験を踏
まえて、その必要性を重
要視し、毎年3県合同で
運動をしている。今年度
も長島町で大会が行われ

るが、議員の皆様方にも
応援していただき、一緒
に実現に向けてやってい
きたいと思っている。

マイナンバーカード について

議員 マイナンバーカー
ドの普及率はどのなって
いるのか。

市民生活部長 マイナンバー
カードの交付率は、本年
8月末現在、南島原市が
38・7%、全国では47・
4%となっている。

議員 普及率が低いと、
市にとって地方交付金な
どマイナスになりかねな
いので、より一層の努力
をお願いしたい。

その他の質問

・地域防災計画
(避難所トイレについて)



パーキングパーミット
ステッカー



質問の様子を
動画で見よう

介護職員不足への対策は

市長 介護の仕事の魅力の発信などに力を入れている。



日向栄司 議員

介護職員不足について

議員 介護職員不足に対して対策は。

福祉保健部長 県や半島3

市、福祉事業所などと連携し、介護への興味や関心を高める為の事業として介護の魅力を伝える講話、介護の基礎講座、職場体験、高校生を対象とした介護事業所説明会を行っている。

外国人労働者の雇用について

議員 外国人労働者の雇用の中に福祉分野も併せて検討を。また、雇用するのに、技能実習生は半年〜1年、留学生は3年

かかる。早急な対応を。

地域振興部長 制度が複雑

なので、どのような取組をしなければいけないか勉強会をしている。

口加・翔南高校の福祉系学生の地元への就職について

議員 高校を卒業後、地元就職される方に奨励金など出しては。

市長 平成28年度に市奨学資金の償還額の2分の1を補助する制度を設け、今年度からは補助率を3分の2に拡充した。今後も

必要な対策を考えていく。

第6期南島原市高齢者福祉計画について

議員 どのくらい進んでいるのか。

福祉保健部長 医療介護な

どの関係者と連携しながら全体で20項目の取組を進めている。

新型コロナウイルス感染症対策について

議員 台風時の自宅療養者の宿泊施設は。

福祉保健部長 保健所や医

師が宿泊療養施設に入るか判断するが、その施設は

県が確保しており、場所については公表されていない。

デジタル・トランスフォーメーションについて

議員 南島原市のホームページだが、スマホ版となっているが実際対応しておらず見にくい。

総務部長 来年の2月を目処に改善を図る。

有馬干拓について

議員 有馬干拓の雨量が多い時の対策は。

農林水産部長 満潮時は排水ポンプによる強制排水、干潮時には自然排水が行われている。

自転車歩行者専用道路について

議員 旧駅舎をどう活用するのか。

建設部長 来訪者の為の休憩、交流の場として整備予定。



質問の様子を動画で見よう



市政を問う



吉岡 巖 議員

議員 この度、南島原市

壮年ソフトボールクラブが全国大会に出場し、惜しくも神奈川県に決勝で敗れたが、これも市長をはじめ、ご支援してくださった皆さん方、また事業所の方々の理解のおかげで、こういう大会に出場できたことに對し、この場を借りてお礼等の言葉を述べさせていただきます。

自転車歩行者専用道路について

議員 進捗状況、管理、開通後どのような運用及び企画を立てているか。

議員 最初に進捗状況について、本年度完了を見込んでいます。整備延長32・1km、令和4年度に着手する延長が18km、合計延長が28kmで整備区間の約87%の整備を進めている。

世界遺産事業の費用対効果について

議員 どのように考えているか。

市長 原城跡世界遺産事業において、世界遺産センターはガイダンス施設や観光案内、また土産販売など様々な機能を有する複合的な施設として整備をする予定。これから

基本設計に着手し、事業費等を算出していくことになる。現時点で費用対効果を示すのは大変難しい。

議員 今はそういう建物を作る時期じゃない。コロナで農業、漁業、製造業、みんなが四苦八苦している。造るなどは言わないが、今は時期尚早じゃないか。それよりも地場産業を活性化させていくのが先。一番大事なのは、

地場産業。燃料は高騰し、運送屋は四苦八苦している。農業は肥料や消費が、漁業は油や資材が高騰してしまっている。市民が喜ぶと思っのか。

議員 進捗状況、管理、開通後どのような運用及び企画を立てているか。

議員 最初に進捗状況について、本年度完了を見込んでいます。整備延長32・1km、令和4年度に着手する延長が18km、合計延長が28kmで整備区間の約87%の整備を進めている。

議員 どのように考えているか。

市長 原城跡世界遺産事業において、世界遺産センターはガイダンス施設や観光案内、また土産販売など様々な機能を有する複合的な施設として整備をする予定。これから



南島原市壮年ソフトボールクラブ

質問の様子を動画で見よう



自転車歩行者専用道路について

市長 令和4年度で8区間の整備を進めていく。



井上末喜 議員

自転車歩行者専用道路について

議員 加津佐から南有馬までの区間は何区間発注されたのか。

市長 加津佐から南有馬までの区間の発注状況は、令和3年度から整備工事に着手し事業を進めている。令和3年度では19区間で、令和4年度では8区間で整備を進めている。

議員 令和3年度は大幅に遅れて現在に至っているが、令和6年度の供用開始は本当に大丈夫なのか。3年度分がまだ未着

工の部分があるが、いつ発注していつ頃完成予定なのか。

建設部長 加津佐から南有馬町の区間で8か所を橋梁区間として整備を図っている。その中で8キロを通行できるように進めている。3年度分の発注予定分については、現在、宮崎鼻トンネルを調査設計しており、10月末をもって終わる。その

工事は来年5年度に実施していくので、1期地区の加津佐から南有馬町の区間は5年度の完成を計画している。

議員 橋梁は採算が取れないと業者が嫌がっているのと聞いているが、実施条件のいい所と抱き合わせて発注すれば、どの業者でも受注すると思うが。また不落が増えれば2年間で補助金が切られるのではないかと心配しているが、どうなっているのか。

建設部長 補助金の総合窓口となる県にも、進捗であったり、事業の推進

を報告し、相談・協議を行っている。

南島原民泊について

議員 コロナ感染症が流行し、キャンセルが発生して、民泊業者さんは苦慮されていると伺う。この3年間の利用者の動向、また売り上げはどのようなのか。

地域振興部長 令和元年度は1万1,691人で、2年度はコロナの影響が出て12人、3年度10人。売り上げは、元年度1億549万1,318円、2年度は13万9,700円、3年度は9万9千円であった。市の観光施策の一つの柱として、今後もひまわり観光協会と連携して、体制の強化や誘客活動を積極的に行っていく。



質問の様子を動画で見よう



自転車歩行者専用道路

(前回の一般質問で挙げた) 妊産婦医療費助成制度の進捗状況は

福祉保健部長 具体的に制度内容の洗い出し、今課題を出している。



寺澤佳洋 議員

病児保育・医療ケア児保育について

議員 利用可能な施設はどの地域にどれだけか。

福祉保健部長 病児保育事業は7か所で、深江町内に3か所、布津町、有家町、加津佐町に各1か所である(加えて、島原市の一つの施設と連携している)。医療的ケア児保育事業を行っている施設はない。

議員 地域偏在が起きている。仕事や親の介護のために子供を預けねばならない人もいる。島原市や雲仙市とも協力が必要とも考える。

学童・放課後児童クラブについて

議員 学童の対応時間の延長検討に関して、市民より、「30分長くなれば、自分の仕事や介護を全うできる」と聞いた。

福祉保健部長 御提案いただいた利用時間の延長について、事業主体のほうと相談をしながら取組を進めてみたい。

新型コロナウイルス感染症対策に関して

議員 市の対策は。

福祉保健部長 マスク着用、手指消毒、3密の回避など基本的な感染防止対策を市民に実施していただいたり、ワクチン接種や高齢者施設での対策を行ってきた。

議員 隣の島原市内では、市内放送で、市長自らがマイクを持ち発言されている時がある。ぜひ、松本市長も自らマイクを取って、引き続き高い行動力のもとに、市民、医療関係者、福祉関係者の

方々のサポートに当たっていただきたい。

チヨイソコみなみしまばらについて

議員 令和6年3月31日までの実証運行期間での具体的な実証内容は。

地域振興部長 登録者数、利用実態、収益、今後は満足度をアンケート調査等で把握し、協議会等で活用する。

議員 現状の登録者数500人から目標の800人に上げる方略は。

地域振興部長 今までしてきた地区別の説明会のおかげに、要望に応じて職員がいろんな集まりに出向き説明会を行っている。説明会を要望したら行ってもらえる事を、まず市民の方に知っていただく、そのような説明会を通じて登録人数が増える事を願っている。



質問の様子を動画で見よう

危機意識の向上のため
設備点検を子どもと共に実施しては

教育長 子ども目線
での安全確認は非常に大切。



末続浩二郎 議員

教育関係施設設備点検

議員 令和3年他県の事故を受け文部科学省は総点検を指示、その結果は。

教育長 小・中2校から支柱の腐食の報告があり3年度中に改修を完了。

議員 通常の設備点検の内容と頻度は。

教育次長 毎月国の基準に基づき実施。判断に迷う時は専門業者に依頼。

議員 社会教育施設などの点検は。

教育次長 職員、施設管理者で実施緊急性に応じ対応。

議員 現場からの要望に応じ早急な対応を。

就学援助費

議員 就学援助費の支給対象、所得確認の範囲は。

教育長 児童扶養手当の受給世帯、国民年金法の減免世帯、所得の少ない世帯などが対象。住民票の家族全員の所得確認。

議員 コロナ禍での年度途中の申請への対応は。

教育次長 年度途中でも該当があれば対応する。

住宅性能向上リフォーム支援事業補助金

議員 リフォーム補助は複数あり窓口が異なる。申請窓口の一本化、申請書類の簡素化は。

副市長 補助事業のため書類の簡素化は難しい。申請窓口の一本化は難しいが、他事業分も対応するように努めていく。

ため池改修事業

議員 79の防災重点ため池の改修計画は。

農林水産部長 現在8か所事業着手、5年度に1か所申請予定。劣化状況評価を今年度完了予定。

いーとばいチケットなどの配布方法

議員 新型コロナウイルスが蔓延する中、集中配布の理由、タクシー券の郵送は。

地域振興部長 確実に早く、低コストで届く集中配布に決定。

福祉保健部長 金券であり郵送は厳しい。

議員 タクシー券の新規申請は必要、継続者分は窓口事務の簡素化、感染予防の為、郵送を。

新規永年作物

議員 新規作物の販路、栽培拡大は。

農林水産部長 申請者の計画を尊重し、必要なサポートを行い、販路拡大の補助を実施。栽培農家を増加したい。

議員 農業は基幹産業、引き続き農業支援を。



改修の終わった大平ため池



質問の様子を動画で見よう

肥料価格の高騰に対して市独自の支援を行わないのか

市長 半島3市で前向きに検討している。



酒井光則 議員

肥料価格の高騰

議員 雲仙市では、農家の安定した農業経営と収入保険への加入促進を図るため、保険料の一部を支援する事業があるが、本市では、行う考えはないか。

市長 今後、収入保険制度への加入を促す意味合いでも、保険料の一部支援について検討していきたい。

議員 南島原土地改良区は、農地整備事業の推進、土地改良施設の維持管理や組織体制の強化を目的として、市内16土地改良区が、令和4年2月1日

に合併認可を受け、長崎県最大の土地改良区として誕生した。土地改良区運営費補助金を今後増額する考えはないか。

農林水産部長 合併により、効率的な運営がなされると期待しており、運営費についての補助金の増額は、現在考えていない。

議員 多くの自治会において年1〜2回市道の草刈り作業等が実施されているが、近年住民の減少や高齢化が進み、草刈り作業等が行えなくなる自治会が出てくること予想されるが、市としての対応は。

市長 集落、地域でボランティアの気持ちでやっているが、どうしてもできない所については、市で対応していきたい。

市道舗装

議員 市道舗装は40年以上経過し傷みの激しいところが多数見受けられる。応急措置でなく全面的な舗装の打ち直しは行わないのか。

建設部長 全面的な舗装の打ち直しになると、高額の予算が必要となるため、市道の性格と状況を見ながら、計画的に整備を進めている状況である。

議員 北ヶ峰1号線、2号線、3号線の早期の事業開始について市長の考えを伺う。

市長 それぞれの路線の条件、計画があり、それに沿って市としていろんな財源で対応していくことでもあり、少しずつでもできるだけ早くという思いで取り組みたい。



住民による市道草刈り作業



質問の様子を動画で見よう

高校生の通学定期代補助ができないか

市長 現状では奨学金制度の活用をお願いしたい。



黒岩 英雄 議員

自転車歩行者専用道路について

議員 完成後の管理費、台風や大雨による災害後の財源の対応は。

市長 道路除草、街灯の電気代などで700万円程度想定している。また、自然災害の復旧には国庫負担法に基づく負担金、補助金と災害復旧債を財源を考えている。

議員 島原港まで利用できるようすべきと思うが。

市長 島原市においても水無川鉄橋手前まで計画されているようだ。

議員 自転車活用推進法をお聞きしたい。

建設部長 災害時の交通機能の維持、国民の健康増進など有効活用を図る。我が市においては、廃線敷の自転車歩行者専用道路の整備を併せて計画している状況。

高校生の定期代について

議員 奨学金制度はある程度整備されてきたと思うが、保護者としては通学の定期代が高いので市で補助ができないか要望があるが。

教育次長 定期代に直接補助はしていないが、奨学金も定期代にも使用できるものと思っている。

議員 一世帯から双子や複数の子どもが通学するとなると保護者にとっては生活が大変厳しいと言われているが。

市長 奨学資金は複数の子どもがそれぞれで借りることができ、負担を軽減できる。卒業後、地元に残れば償還金の3分の2を補助する制度もある。



質問の様子を動画で見よう

議員 双子や三つ子を安心して生み育てられる南島原になってほしいと願っている。

天正遣欧少年使節顕彰の像について

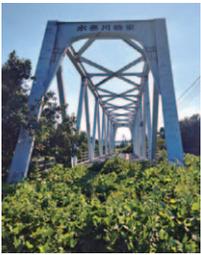
議員 有馬のセミナーヨ1期生4人の像の設置状況をお聞きしたい。

教育長 今のところ、制作者の人选、制作に必要な資料の収集や本市と関係する方への依頼など具体的な検討を行い、設置に向け取組を進めていく。

市の交流人口について

議員 交流人口についての考えをお聞きしたい。

市長 原城跡、日野江城跡、現在進めている世界遺産センターを中心に取りア像、セミナーヨの顕彰像などを含めた周遊コースを確立し、文化観光の推進を考えている。



水無川鉄橋

西有家庁舎前の交差点の信号は撤去。何故か。

副市長 理由は聞いていないが撤去は事実。



高木 和恵 議員

公有財産の無償譲渡について

議員 5月2日現在、廃止の布津給食センターの地主側から土地を売りたいので現状のまま返還を打診。6月16日行政は了承、賃貸借契約を解約。支払った地代は日割計算で手続き済。6月17日地主は食肉加工等の業者に売却。松本市長は、再度この土地を新地権者と賃貸契約(無料)を結んだ。説明を求める。

市長 今回の件については担当に詳しくさせる。

議員 市長が契約している。市長が契約している。市長が契約している。

る。市長は知らないのか。

市長 手順を踏んで決裁段階まで来たので決裁をした。

議員 6月16日建物と備品は現状のまま渡すのでしよう。解体費が不要となる為に。再び返した土地を、新地主から借りたのは何故か。を聞いています。

市長 それは折々の段階で決裁をしている。私に來たら良しと判断をした段階で決裁をして、最終的に手続きすべき、妥当だと思っで行った。

議員 わかった。市長は最終的に決裁が回ってきたのには、常に決裁されるのだと認識した。最後に皆さんに知ってもらいたい。本市には公有財産を無償でやれる先は、公共施設。備品等の処分についてはオークションで行う。条例をよく読んでほしい。

市民の声

議員 市長選に出ることを表明した後の市民から



質問の様子を動画で見よう

の声を聞かせてほしい。

市長 自転車歩行者専用道路について、市民から多くの意見が寄せられた。

議員 私への市民の声を少しだけ紹介する。
① 西有家の商店街の一方通行の解除にぜひ協力を。
② 私にも同様に自転車道線の問題点の声。

③ 後期高齢者交通助成金、タクシー券の増額、支給年齢の引き下げの検討。
④ 市内の深江く加津佐間の直行バス運行。駅の跡をバス停に。料金は長崎市内の電車料金並。南島原市民の交流を目的とする。

コロナ感染者への生活支援の状況

(県) 感染者への生活支援
(市) 濃厚接触者への生活支援
令和3年度12世帯、41セット
令和4年度16世帯、36セット
※引き続き支援する。

総務委員長報告(概要)

・議案2件を原案可決、請願1件を採択

【議案第37号】南島原市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

が、子が生まれて8週間以内の場合は、2週間前までに申請すればいいようになった。

説明 改正内容は、育児休業の取得回数を現行の原則1回から原則2回までに、子の出生後8週間以内の場合の取得回数を現行の1回までを2回までに、育児休業の取得回数制限を緩和するもの。

質疑 今まで条例で定めていたと思うが、今回の条例改正は法律の改正により、条例を改正したということか。届出はいつまでに行うのか。また、男性の育児休業はいつまで取れるのか。

答弁 旧条例には、特別な事情を条例に定め、2回と定めていたが、法律の改正により2回取得することができるようになった。

申請については、従来取得する1か月前に申請することになっていた

男性の取得期間については、子が出生して、8週間以内で育児休業を取得することができるとなった。

水産物供給基盤機能保全事業の財源を、過疎対策事債から合併特例債に変更し、合計30億760万円から140万円減額し、30億620万円に変更するもの。

次に、地方特例交付金407万8千円の減額及び地方交付税2億8,768万8千円の増額は、交付額決定に伴うもので、財政調整基金繰入金2億2,094万8千円の減額は、地方交付税などの交付額決定に伴い財源組替を行ったもの。

また、減債基金繰入金となるが、共済組合から約7割の育児休業手当が支給される。

質疑 育児期間中は無給となるが、共済組合から約7割の育児休業手当が支給される。

質疑 女性の産休は、産前7週、産後8週か。

答弁 産前8週、産後8週。

【議案第40号】令和4年度南島原市一般会計補正予算(第4号)

〔総務部関係〕

説明 歳入関係で主なものは、地方債の変更で、当初予算で計上していた

るもの。公債費元金14億9,524万円は銀行等資金の繰上償還を行うため、増額補正を行うもの。

質疑 合併債の残高はいくらか。

答弁 令和3年度末で、約22億円残っている。

質疑 ミナサポとの電気契約は施設ごとに契約をするのか。もしくは市で一括して契約をするのか。

答弁 市で一括契約ではなく、施設の所管課ごとに契約をする。

質疑 電気契約については、総合的な比較検討が必要ではないか。

答弁 試算をして総合的に判断をしていくことになる。現在でも九電とミナサポを比較した場合、九電よりまだ有利という状況ではあるが、今後は比較検討しながらやっていくことになる。

質疑 地方特例交付金の減額と過疎債を合併特例債に振り替える理由は。

答弁 地方特例交付金については、令和4年度か

ら自動車税の減収補填分と軽自動車税の減収補填分が不交付になったため。また、過疎債については、要望額12億円に対し、一次協議において、9億円余りの提示により、財源調整を行ったもの。

質疑 過疎債の要望額と提示額の差額3億円は、協議で増えないのか。

答弁 例年、二次協議があるので可能性はある。

質疑 過疎対策事業債は、年間どのくらい申請をしているのか。

答弁 近年は、自転車歩行者専用道路分があつて大きくなっているが、令和元年度は7億5千万円程度、令和2年度は5億3千万円、令和3年度は10億9千万円、今年度要望額は12億円。

質疑 市はミナサポと九電の両方を使用している

ら自動車税の減収補填分と軽自動車税の減収補填分が不交付になったため。また、過疎債については、要望額12億円に対し、一次協議において、9億円余りの提示により、財源調整を行ったもの。

質疑 過疎債の要望額と提示額の差額3億円は、協議で増えないのか。

答弁 例年、二次協議があるので可能性はある。

質疑 過疎対策事業債は、年間どのくらい申請をしているのか。

答弁 近年は、自転車歩行者専用道路分があつて大きくなっているが、令和元年度は7億5千万円程度、令和2年度は5億3千万円、令和3年度は10億9千万円、今年度要望額は12億円。

質疑 市はミナサポと九電の両方を使用している

ら自動車税の減収補填分と軽自動車税の減収補填分が不交付になったため。また、過疎債については、要望額12億円に対し、一次協議において、9億円余りの提示により、財源調整を行ったもの。

という説明があつたが、具体的な説明を。

答弁 今年度に関していうと、高圧の電気代で560万円程度、ミナサポのほうが安く電気を提供できるということで精査し、計算をしている。

質疑 公共施設の電気使用料に要する経費3,675万3千円の九電分とミナサポ分の内訳はいくらか。

答弁 各課で計算し予算計上しているので把握していない。後で調べて報告する。(※委員会終了後資料提供あり)

〔その他の付託案件〕

【請願第2号】地方財政の充実・強化を求める意見書採択のお願い



〔株〕ミナサポ(旧長野小学校)

文教厚生委員長報告(概要)

- ・議案2件を原案可決、認定2件を認定
- ・請願1件を採択

〔議案第40号〕令和4年度南島原市一般会計補正予算(第4号)

〈教育委員会関係〉

〔質疑〕 光熱費が上がってきており、今回の補正額は約1,867万円のプラスとなっているが、来年度はその辺も見据えて予算組みをするのか。

〔答弁〕 現状の電気料金の単価や推移を見守りながら、来年度の当初予算については、その辺を反映させたいうえで、要求を行っていききたいと考えている。



アートビレッヂ・シラキノ (旧白木野小学校)

〔質疑〕 アートビレッヂ・シラキノ事業は、今回どのように組んであるのか。

〔答弁〕 アートビレッヂにも空調機があり、その分の増ということである。

〈福祉保健部関係〉

〔質疑〕 保育対策総合支援事業費補助金を使って、公立北有馬こども園を補助されているが、ここ以外で補助はないのか。

〔答弁〕 公立だけではなく、この補助事業は民間の私立保育園にもある。実際にこの事業を活用して、コロナ感染防止対策の事

業をやっているところがある。

〔質疑〕 実施している所のは、今回の補正予算に組み込まれず、次回以降に組み込まれるのか。それとも他のところで上げているのか。

〔答弁〕 他の民間の保育園については、当初予算で計上しており、実施している。

〔質疑〕 北有馬こども園の消耗品費で、職員の検査キットやマスクとなつているが、職員はどのくらいの頻度で検査をしているのか。

〔答弁〕 抗原検査キットは定期的にはなく、家族か、感染者と接触したなど、そういう不安があるときに使っている。

〔質疑〕 例えば、公立学校や市役所職員でも接触して不安な場合があるとかが、なぜこういうのがこども園だけあるのか。

〔答弁〕 北有馬こども園の

場合は、感染した場合に休園措置となると保護者が困る場合があるので、そういうのを避けるために検査キットで検査している。市役所職員分は健康づくり課で、抗原検査キットを500セット確保している。勤務を一定期間休むが、改めて出勤するときに検査できるように確保している。

〈市民生活部関係〉

〔質疑〕 MINAコインポイント3千円分は、すでにマイナンバーカードを持っている人はどうなるのか。

〔答弁〕 基準日を今年の10月1日以降に申請された方に限定させていただきたいと考えている。

〔質疑〕 国の事業が伸びて9月いっぱいまで申し込んだ方には無いが、10月1日以降申し込んだら3千円プラスになるという情報を知らない方がいると思うが、そういう広報は

しないのか。

〔答弁〕 国が延長した段階で、窓口申請に来られた方には、議会で議決された場合はそういう取り扱いをさせていただくというのを伝えている。

〔質疑〕 3千ポイントで新規加入を促すのは一見良いように思うが、粘ればもっと高くなるのではないかと考えている方もいると思う。これが最初で最後の補助ですと銘打っておいたほうがいいのではないか。

〔答弁〕 我々もこれが最後だと考えている。周知の仕方その辺を付け加えて、申請率の向上に努めていきたい。

〈その他の付託案件〉

〔議案第41号〕令和4年度南島原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

〔認定第2号〕令和3年度南島原市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

〔認定第3号〕令和3年度南島原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

〔請願第3号〕ゆたかな学ひの実現・教職員定数改善をはかるための、2023年度政府予算に係る意見書の採択要請についての請願



農林水産・建設委員長報告(概要)

・議案3件を原案可決、認定2件を認定

【議案第38号】原状回復工事等請求事件に係る訴訟の和解について

質疑 今回、こういう問題が生じたということ、再発防止を何か考えているのか。

答弁 今回の問題を踏まえ、隣接の境界など触らない場合についても、同意書に必ず印鑑をもらって事業をするように徹底している。

【議案第40号】令和4年度南島原市一般会計補正予算(第4号)

質疑 新規養殖実証事業補助金のアサリの分について、場所はまだ決まっていないとのことだが、これは予算が通ってから場所を探すというような考えか。

答弁 今のところ、各漁協でアサリがいそうなど

ころを調査している。これから、そこがいいのか漁協と協議をさせてもらいたいと思っている。

質疑 この事業を始める発端は、何から始まったのか。

答弁 今、漁場環境が大きく変化をしている。漁獲量自体が伸び悩んで、減少している。そういったなかで、獲る漁業から育てる漁業を考え、漁業者の所得向上につながるということから、この事業を考えた。

また、ウニについても、磯焼けの原因として、捕獲して全部潰しているが、豊富にあるワカメの茎とか残った葉っぱをエサとして、駆除するウニをお金にできないかという実証実験を行う事業である。



畜養ウニ

【認定第4号】令和3年度南島原市水道事業会計決算の認定について

質疑 コロナ禍やウクライナ侵攻などの影響により、水道の部品に影響はないのか。

答弁 価格については、3割ぐらい高騰している。部品の納入の状況では、電気部品の中に一部、納入が遅くなっているものがあるが、配管類に関しては、通常とおりである。

質疑 動力費で1億円あまりの支出があるが、今後も電気料金の値上げが予想されるが、電力費の

抑制について検討しているのか。

答弁 現在、高压電力はミナサポとほかの一般電力は九電と契約をしている。今のところ、比較は行っていないが、今後の状況を踏まえながら、比較を急いで進めたいと考えている。

質疑 キャッシュフローを見ると、現金が昨年より減少している。料金については、平成23年に改正されて、随分、期間が過ぎている。日本水道協会の指標では3年から5年が料金の検討の期間となっているが検討をしているのか。

答弁 現在の経営戦略が、平成30年に策定されているが、投資的経費の財源は全くなしでの考え方であった。しかし、令和3年度に、簡水統合などによる水道事業への負担増により、投資的経費に一般会計からの繰り入れと過疎債が充当できるようにになり、それを活用しながら、現在、経営し

ている。現在の経営状況に合わせて、検討しているところである。

料金の見直しについては、物価高騰があり、コロナ禍でもあるので、皆さんの負担をシビアに考えながら、今後、料金改定を考えていきたい。



龍石浄水場

【認定第5号】令和3年度南島原市下水道事業会計決算の認定について

質疑 経費回収率が、昨年より、急激に23%ほど落ちているが、何理由があるのか。

答弁 令和3年度において、特別な経費として、公共下水道の事業認可変更の作成委託が発生し

た。この分が経費として増えたため、回収率が減っている。

質疑 下水道料金については、幾つかの事業があり、料金が統一をされていない状況である。料金の統一については、どのように考えているのか。

答弁 下水道事業には、3つの体系がある。料金に違いがあり、見直し、改定に向けて検討している。利用者から「料金は据え置いてほしい」との要望もあり、時間がかかっている状況である。統一を先に進めていくべきと考えているので、検討を図っていききたい。



くちのつ水処理センター

決算審査特別委員長報告(概要)

〔認定第1号〕「令和3年度南島原市一般会計歳入歳出決算の認定について」を認定

■主な質疑

〔総務部関係〕

質疑 CM、PR、広報紙についての説明を。

答弁 シティプロモーション事業の目的は、市の知名度・認知度の向上や、来訪者増加などに主眼を置いて始めており、これまで、南島原食堂の運営や、観光ショートフィルムの「夢」、「記憶の灯」、ショートアニメ「巨神と氷華の城」を制作し、知名度向上につなげている。

答弁 広報紙は、1万7,200部を作成し、各世帯や図書館、市内各施設、県内の各公共施設、コンビニ、福祉施設、美容室等にも配布をしている。

質疑 M-I-N-Aコインとプレミアム商品券は、一体化するようなことを聞いているが、どのような

計画があるのか。

答弁 令和5年度に、M-I-N-Aコイン事業と商工会が行っているプレミアム商品券事業を統合し、一本化で事業を進めるよう、今商工会と協議をしている。

〔教育委員会関係〕

質疑 奨学資金は、南島原市に残った場合、市が補助するという事になっているが、目標は9人だったが、4人しか実績がなかったのか。

答弁 奨学資金償還補助金事業の目標として、新規の補助対象者数を9名としていたが、実績が4名で、達成率は44.4%となっている。新しく償還をされる方には、償還の案内と一緒に補助金等の案内も送付しているが、目標に及ばなかった。

〔建設部関係〕

質疑 学校給食関連施設整備事業で、この新給食

センターの建設費、及び全ての事業費が幾らになったのか確認したい。

答弁 トータルで、21億5,050万円程度となった。その内訳として、設計管理費で5,624万6千円、本体工事費で15億571万4千円、厨房機器購入で4億3,635万9千円、配送車両・食器食缶購入で1億2,775万7千円、その他費用として2,447万円、合計で21億5千万程度になっている。

〔環境水道部関係〕

質疑 合併浄化槽は、毎年、何基までと決まっているのか。

答弁 年間の限度については、今年度は180基を予定しており、来年度以降については、制度が変わったりするため、内部で何基にするか調整を図る段階で、今のところ何基とは言えない。

〔福祉保健部関係〕

質疑 保育園に預けている園児が具合が悪くなる、働かされている女性が多い、困ったという話を聞く。島原市では病院と連携をされているようなことだが、この様な制度を取り入れられないのか。

答弁 これは病氣中の児童・園児を預かつて、そこで保育をするという事業。4年度から、南島原市の児童も、この病児保育を利用できるようになった。

〔農林水産部関係〕

質疑 農業用廃プラスチック等適正処理事業で、2千万円ほど支出があるが、農業者が購入する廃プラマルチも含めて2千万円なのか。

答弁 収入金について説明を。収入未済額の内訳は、現年分が356万2,700円で収納率が97.8%、過年度分が1,068万5,900円で収納率が16%となっている。

質疑 自転車歩行者専用道路整備の事業費は、35億円と聞いている。現在どのくらい使っているのか。

答弁 前年度までは、全体で26億円の事業費。

質疑 新規就農総合支援事業の中で、実績の24人は農業後継者なのか。この中に、移住で来られた新規就農者はいるのか。

答弁 移住で来られた方も含まれている。この24人については、5年間継続して受給している方も含んでいる。

質疑 農家も人手不足と聞く割には、農援隊支援事業では、目標1,056人に対して実績が225人、達成率は21.3%。実績が少ないのはなぜか。

答弁 J Aが農援隊を雇い、必要な農家に派遣して農作業の支援を行っている。実績が少ない理由は、把握できていないが、農家側が雇いたいときに必要な人が来てくれる

か、というのもあると思われる。また、農援隊の数自体にも限りがあり、農繁期に集中する等の理由から、実績が伸びていないと考えている。

〔反対討論〕

給食センターのことが未だに市民の中には反対意見がある。新給食センターを建てるのに11億円、そしてアレルギー対策をするためというような説明があつて、29年には予算が莫大に倍ぐらいになったということから、いろいろ質問が出ていた。最終的には、21億円ぐらいになっている。これに対しては、未だに反対がある。また、龍石の人たちは、大雨が降っても避難するところがない、そういうことも出ている。

賛成討論なし

令和4年 第3回南島原市議会定例会議決一覧

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
報告第12号	放棄した債権の報告について	令和4年9月26日	受理
報告第13号	令和3年度南島原市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	令和4年9月26日	受理
報告第14号	株式会社ミナサポの経営状況に関する書類の提出について	令和4年9月26日	受理
報告第15号	株式会社原城振興公社の経営状況に関する書類の提出について	令和4年9月26日	受理
議案第37号	南島原市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	令和4年10月14日	原案可決
議案第38号	原状回復工事等請求事件に係る訴訟の和解について	令和4年10月14日	原案可決
議案第39号	市道の認定について	令和4年10月14日	原案可決
議案第40号	令和4年度南島原市一般会計補正予算(第4号)	令和4年10月14日	原案可決
議案第41号	令和4年度南島原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	令和4年10月14日	原案可決
議案第42号	令和4年度南島原市一般会計補正予算(第5号)	令和4年10月14日	原案可決
報告第16号	専決処分 ⁽¹⁾ の報告について (損害賠償の額の決定について)	令和4年10月14日	受理
認定第1号	令和3年度南島原市一般会計歳入歳出決算の認定について	令和4年10月14日	認定
認定第2号	令和3年度南島原市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	令和4年10月14日	認定
認定第3号	令和3年度南島原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	令和4年10月14日	認定
認定第4号	令和3年度南島原市水道事業会計決算の認定について	令和4年10月14日	認定
認定第5号	令和3年度南島原市下水道事業会計決算の認定について	令和4年10月14日	認定
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦について	令和4年10月14日	答申(適任)
諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦について	令和4年10月14日	答申(適任)
諮問第5号	人権擁護委員候補者の推薦について	令和4年10月14日	答申(適任)
諮問第6号	人権擁護委員候補者の推薦について	令和4年10月14日	答申(適任)
諮問第7号	人権擁護委員候補者の推薦について	令和4年10月14日	答申(適任)
同意第3号	監査委員の選任について	令和4年10月14日	同意
請願第2号	地方財政の充実・強化を求める意見書採択のお願い	令和4年10月14日	採択
請願第3号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2023年度政府予算に係る意見書の採択要請についての請願	令和4年10月14日	採択
発議第2号	「地方財政の充実・強化を求める意見書」の提出について	令和4年10月14日	原案可決
発議第3号	「少人数学級・教職員定数の改善をはかるための、2023年度予算に係る意見書」の提出について	令和4年10月14日	原案可決
	議員派遣について	令和4年10月14日	決定
	閉会中における各委員会の継続調査申出について	令和4年10月14日	決定

令和4年 第3回定例会で意見が分かれた議案の採決

議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
議案番号	議決結果	寺澤佳洋	松本添花	日向栄司	井上修一	田中克彦	末統浩二郎	永池充宏	酒井光則	中村哲康	高木和恵	隈部和久	林田久富	松永忠次	小嶋光明	黒岩英雄	井上末喜	吉岡巖	田中次廣
議案第40号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ×：反対

長崎県の施策に関する要望・提案活動

南島原市は、平成21年度から県の施策に関する要望・提案活動を実施しています。本年度も去る9月1日、松本市長、吉田議長、田中副議長ほか総勢15名で長崎県庁を訪れ、市長、議長連名による要望・提案書を県知事・県議会議長に提出し、地域課題の解決や各種施策の推進を図るため要望活動を行いました。ここでは、その要望項目をご紹介します。

No.	要 望 項 目
1	構想路線「島原天草長島連絡道路（深江町～口ノ津港）の早期事業化について
2	自転車歩行者専用道路等の整備に係る財源確保について
3	原城跡世界遺産センター整備事業に係る財政支援等について
4	島原・天草・長島架橋構想及び九州西岸軸構想の推進について
5	島原手延そうめんの産地振興について
6	土石流被災家屋保存公園の再整備について
7	スマート農業の推進について
8	海藻養殖（ワカメ）の種苗改良・生産支援について
9	畑地帯総合整備事業（担い手育成型）の予算確保について
10	一般国道251号の安全・安心対策について
11	南島原市につながる幹線道路網の整備促進について
12	一般国道389号の整備促進について
13	主要地方道及び一般県道の整備促進について
14	二級河川の整備について
15	学校施設環境改善交付金について



要望・提案活動の様子（長崎県庁特別応接室）



要望・提案活動の様子（長崎県議会議長室）



大石県知事に要望・提案書を渡す松本市長



中島県議会議長に要望・提案書を渡す松本市長

人事案件

人権擁護委員

令和5年1月1日から
令和7年12月31日まで



瀬川 百合氏 (深江町)



芥 利光氏 (布津町)



本多 勝子氏 (西有家町)



宮崎 太氏 (南有馬町)

監査委員

令和4年10月18日から
令和8年10月17日まで



山田 恵子氏 (布津町)



古里 早苗氏 (加津佐町)



長崎県市議会議長会 議員研修会



令和4年8月18日(木)、鳥原復興アリーナにおいて、長崎県市議会議長会議員研修会が開催されました。研修会は、自治体議会研究所代表 高沖秀宣氏より、「議会力強化のための議員と議会事務局の役割」と題し講演がありました。講演では、市議会は二元代表制の一翼を担う意思決定機関であり、議会力を高めるために、政策立案及び政策提言を議員間で共有し、その政策実現に向けた活動が必要とのことでした。

編集後記

より良い議会だよりにするための
お願い。

議会広報特別編集委員会、副委員長
の寺澤です。前号から市議会だよりの
作成に従事しています。

本号の主な内容になっていく令和4
年第3回定例会では、新人8人全員を
含む計17人の議員による一般質問もあ
りました。市民の皆さんの代弁者とし
て、執行機関の疑問点をただし、所信
の表明をもとめるために質問しました。
一方で、私は医療人として原稿作成
や講演なども行っています。

市議会だよりの編集も、一般質問で
の発言も、原稿作成や講演も、その目

議会だよりNo.65の訂正について

令和4年9月14日発行の南島原市議会だよりNo.65の一部に誤
りがありましたので、次のとおり訂正し、お詫びいたします。

■13ページ、総務委員長報告1段目後ろから2行目(議案第34号)【中本文】

訂正箇所 (誤) 土地賃貸借契約を解除 → (正) 土地賃貸借契約を解約



編集特別委員会

委員長 末続浩二郎 副委員長 寺澤 佳洋
委員 松本 添花 委員 日向 栄司
委員 酒井 光則 委員 井上 末喜
委員 田中 次廣

〈発行責任者〉
議長 吉田幸一郎



次回の定例会は 令和4年12月1日(木) 開会の予定です

詳しくは議会事務局へお尋ねください。

電話 0957-73-6611

お問い合わせ

☆議会だよりに、御意見、御感想がありましたら、
議会事務局「議会だより」係までお願いします。

〒859-2202 南島原市有家町山川58番地1

☎ 0957-73-6611

メールアドレス：gikai@city.minamishimabara.lg.jp



この南島原市議会だよりは環境にやさしい
「再生紙」と「植物油インキ」を使用しています。